

## 第4号議案 令和2年度 事業計画（案）

本委員会は建設マネジメントの研究を通じて、北海道における建設産業並びに建設技術の進展、技術者の育成を図ることを目的として以下の事業を行う。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止措置を受けた、活動自粛の影響等により、例年になく方法にて「拡大常任委員会」「総会・活動報告・講演会」を実施する。

具体的には、ホームページを活用し、メールや書類を関係者に送付し確認していただくことで、総会等の開催を代替する。

また、小委員会の活動についても、同様に、新型コロナウイルス感染状況や新北海道スタイルに配慮した活動を実施していくこととなるため、活動の方法や内容が変わっていくことにも十分配慮しながら進めていく

### 1. 令和2年度 拡大常任委員会

日 時：令和2年6月下旬予定

場 所：書面による確認

議 題 ①第20回（令和2年度）通常総会・講演会のスケジュールについて  
②通常総会議案書（案）について  
③小委員会の活動報告（案）について  
④その他

### 2. 令和2年度 総会の開催

令和2年度の総会は下記日程で開催。

日 時：令和2年7月中旬予定

場 所：書面による確認

議 題 ①建設マネジメント研究委員会の活動計画（案）  
②小委員会の活動計画（案）について  
③建マネ20周年事業の検討状況について  
④その他

### 3. 講演会の開催

総会時に開催する講演会については、新型コロナウイルスの感染拡大や緩和措置の状況を踏まえ、幹事会等から代表を選任し、実施の可否、可の場合の時期、内容、講師等を検討し、賛助会員各位、委員各位にお知らせする。

日 時：未定

場 所：未定

講演テーマ：未定

### 4. 各小委員会の事業計画

研究活動としては以下に記述の4つの小委員会を基本体制として継続した調査・研究を行う。

#### 4-1 公共調達・生産システム小委員会

令和2年度は、公共調達や建設生産システム全般に関する意見交換、情報提供及び研究を目的とした勉強会等を開催する。また、「建設マネジメント研究委員会設立20周年」の記念講演実施に向けた準備等を行う。

#### 4-2 民間活力推進小委員会

北海道の公共施設整備における民間の資金や能力を活用する事業手法研究の一環として、以下の調査・研究を行う。また、当小委員会は、PFIから民間活力推進小委員会へと建設マネジメント研究委員会の発足とともに設立され、今日まで積極的に活動を行いその目的を果たしてきた。令和2年度はWG活動を主体にこれまでの実績の検証と民間活力推進の情報を発信する。

- ① 民間活力導入事例の調査・研究を継続する
  - ・道内、東北のPPP/PFI事業の継続調査・研究を行う
- ② インフラメンテナンス国民会議北海道フォーラムとの連携
  - ・北海道フォーラム自治体支援グループとの連携活動を行う
  - ・北海道内自治体の公共施設老朽化現状について調査及び解決策を探る。  
解決策としてPFI及びPPPの導入可能性について研究する。
- ③ 民活推進小委員会20周年に向けた活動内容小冊子発行の準備
  - ・民活推進小委員会20周年に当たり、今までの活動内容を紹介する小冊子を発行するために資料集めを行い、取りまとめる。

#### 4-3 建設経営小委員会

建設業及び建設関連業との情報交換、意見交換等を始め、勉強会、講習会といった活動を継続することとし、下記の様な活動を進めていく。

- ① 際立った活動をされている企業・団体の活動調査
- ② 経営の効率化のための調査

#### 4-4 インフラメンテナンス小委員会

社会基盤施設の維持管理に関する研究の一環として、今年度も引き続き、以下の活動を行う。

- ①道内のインフラメンテナンスの充実に資する情報収集・提供を引き続き行う
- ②そのための情報収集の一環として、外部講師による講演会を引き続き企画・実施する
- ③講演会で得た情報の、建マネ会員へのフィードバックについても引き続き検討する

### 5. 地域建設産業活性化等に関する支援事業（意見交換会・講演会等）

#### 1)意見交換会方針

今年度は、昨年度の札幌若力会に引き続き、若手技術士との意見交換会等を予定  
主催：技術士の若手の会（技術者ミライの会）等

時期 : 時期は検討中

内容 : 検討中

- ① 技術士若手の会からの報告
- ② 建設マネジメント研究委員会からの話題提供
- ③ 質疑応答・意見交換・総括

## 6. 広報活動

ホームページの充実と各小委員会の活動報告の継続的掲載の実施。

## 7. 土木の日協賛事業

北海道土木技術会の「土木の日パネル展」に協賛し、当委員会として参画する。パネルの選定・作製については、各小委員長等が協議して、訴求力のある研究テーマを取り上げる。

## 8. その他

### 8-1 「建設マネジメント研究委員会」設立20周年について

令和2年度、「建設マネジメント研究委員会」の総会が20回目の節目を迎えることから、「設立20年」記念事業の開催について、令和元年度より準備作業を進めてきた。

令和元年度に「設立20年記念行事実行委員会」を立上げ、令和2年度の開催に向けて具体的な作業に入ることにしていた。

#### ● 第1回実行委員会開催（令和2年1月27日）

##### (1) 実行委員会メンバー（案）

- ・高野委員長（委員長）
  - ・公共調達・生産システム小委員長「（仮称）記念講演WG」
  - ・荒木幹事長代理「（仮称）記念冊子WG」
    - ・各幹事長代理
    - ・建設経営 委員長、民間活力推進 委員長、インフラメンテナンス 委員長
- ※事務局
- ・各小委員会 幹事委員
  - ・岡田事務局長、玉木

##### (2) 第1回実行委員会での検討事項

- ・記念講演の開催（公共調達・生産システム小委員会の講演会を記念講演に充てる）
- ・記念誌の発行（記念講演内容を収録し、後日発行）

しかし、今回のコロナ渦による、打合せ等の自粛、100人規模の集会開催の可能時期が不明瞭なこと等により、令和2年度の開催については非常に厳しい状況となった。

このため具体的な内容検討を令和2年度に進め、改めて、令和3年度「建設マネジメント研究委員会設立20周年記念行事」としての開催に向けて、時期、内容等を令和3年度の総会に諮る。

### 8-2 その他

会員相互の交流を図る。